

学習や学級集団づくりに関する改善プラン

【岡山市学力アセス、全国学力・学習状況調査の結果から】

※本改善プランは、岡山市全小学校で統一した様式です

岡山市立三門小学校教育基本計画 等	
学校教育目標 (めざす子ども像)	自他を尊重し、自ら学び心豊かに たくましく生きる児童の育成 ・学ぶ楽しさや生きる喜びを実感できる学校 ・保護者や地域から信頼される学校
令和6年度の 指導の重点や 重点的な取組	○「確かな学力」学ぶ楽しみや分かる喜びが味わえ、確かな学力が身に付く授業の工夫、基礎的・基本的事 項の反復練習による基礎学力の充実 ○「豊かな心」仲間とめざすよりよい学級づくり、積極的な生徒指導と教育相談の充実 ○「健やかな体」家庭と連携した基本的生活習慣の定着 【学習や生活に関する改善プラン】 ・規則正しい生活習慣、計画的な家庭学習の確立 ・家庭と連携したメディアとのよりよい付き合い方の指導
研究主題	共に学び、考えを深める授業づくり～対話による学びの深まりや広がりを通して～



分析を踏まえた今後の取組

【授業づくりに関すること】

○令和5年度の課題であった自分の考えを書くなどの記述問題について、普段の授業で自分の考えをもち、その考えを広げたり深めたりできるような授業づくりを行ってきた。また、授業や単元のまとめとして、自分の考えたことや分かったことを学習ノートや新聞などにまとめる学習活動にも取り組んだ。そのため、「思考力・判断力・表現力」について、岡山市平均値との差が縮まっている。今後も校内研究などを通して、自分の考えや課題解決の見通しがもてるような導入の工夫、ICTを活用した話し合い活動などに取り組む、考えを深めたり広げたりする授業づくりを継続していく。

○漢字計算などの基本的な学習内容については、理解定着できている領域もあるが、不十分である領域もあるので家庭学習や三門タイム（朝学習）を反復練習の時間として効果的に活用し、さらに理解定着を図りたい。

○学習意欲に関しては学年だけでなく、児童にもばらつきがあるのが課題である。学習意欲が高い児童には、自分の学びを広げられるように多様な表現活動に取り組んだり、家庭での自主学習の内容を広げられるよう指導したりする。学習に自信がなく、意欲が低い児童には、個別の声かけや習熟度別の授業、児童の理解に合わせた家庭学習に取り組む。

【学級集団づくりに関すること】

○友達との関わりにおいて、友達が喜んでいる時には一緒に喜んだり、困っている様子が見られたら声をかけるなど「思いやり」に関する項目は高い値を示している。今後も学級での係活動や当番活動などを友達と助け合う大切さを感じられるようにする。また、学校行事などでは友達と協力し、頑張る楽しさや達成感を味わえるよう指導の充実を図る。

○自分の考えたことや経験したことを伝えたり、友達の話聞いて質問したりする「発信力」に関する項目の値も比較的高かった。今後も学習場面だけでなく生活場面でも友達と話し合う機会を積極的に取り入れたり、行事などの振り返りなどを行い経験を豊かなものにしていく。

○早寝早起き朝ご飯やメディアの使い方など「生活習慣」に関する項目は、課題となっている学年がある。生活習慣は、学習習慣や学習意欲にもつながるので、学校全体でオフメディア週間への取組、保護者への啓発、児童への保健指導などを年間を通して行っていく。

学習や学級集団づくりに関する改善プラン

【岡山市学力アセス、全国学力・学習状況調査の結果から】

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

	教科等	成果が見られた問題や領域等	課題が見られた問題や領域等
第2学年	国語	話を聞き取る問題。	漢字を書く問題。 説明文を読み取る問題。
	算数	足し算の問題。 何時何時半の問題。	文章題を読んで立式をする。 繰り下がりのある引き算の問題。3つの数の計算。
	i-checkCBT	「ありがとう」「ごめんなさい」を自分から進んでいえる。 友達が話しているときに、最後まで聞いている。	1週間に何冊くらい本を読みますか。不思議だな、どうしてだろうと思ったことを調べていますか。
	今後の取組	三門タイムなどの時間を使って漢字や計算を復習できるようにする。国語科の説明文では、文章と挿絵を関連付けたり、動作化や動画などを見せたりすることで書かれている内容を具体的に捉えられるようにする。また、国語科や図書の時間に本の紹介や読み聞かせなどをして、読書への関心が高まるようにする。算数では、問題文の必要な箇所に線を引いたり、式や図を結び付けたりすることで、題意を捉えられるようにする。	
第3学年	国語	聞き取りの問題。漢字の読みの問題。	漢字を書くこと。文章を読んで、自分の考えを文章で説明する問題。
	算数	かけ算九九の問題。長さの和を求める問題。	繰り下がりの筆算の問題。かさの問題。
	i-checkCBT	あなたのクラスにはいいところと思いますか。	学校の規則や、クラスで話し合って決めたことを、守っていますか。
	今後の取組	国語では、「書くこと」の領域の指導を充実させ、自分の考えを視点を絞って文章で書き表す活動を取り入れる。また、日記や作文など日々の出来事や感じたことなどを書く機会がもてるようにする。算数では、繰り下がりのある計算を朝学習等で繰り返し練習する。また単位の学習を行うときに、dLやmLについても復習する。生活面ではチャイム着席や廊下歩行などを守り、落ち着いた生活ができるよう日々声かけをしていく。	
第4学年	国語	ローマ字や国語辞典の使い方等の言葉の学習。条件に合わせた文章記述。	3年生までの基本的な漢字の読み書き。
	算数	□を使った加法・乗法。時刻と時間。	棒グラフの事例を用いた記述。 余りを使った割り算の考え方を記術する問題。
	i-checkCBT	あなたの気持ちを分かってくれる友だちがいますか。 朝ごはんを、毎日食べていますか。	学校の授業の予習やふく習をしていますか。
	今後の取組	国語は、既習学年の漢字の読み書きの復習や作文の機会を確保し、文章を書く機会を増やす。国語の時間だけでなく、他教科においても学習ノートや新聞などに自分の考えを書く活動に取り組む。算数は、苦手な学習内容の復習を行ったり、自分の考えを説明する学習活動に継続的に取り組んだりするようにしていく。復習や予習について、自主学習などを活用し、児童が自分で学習内容を考えて学習できるようにしていく。	
第5学年	国語	言語の特徴や使い方に関する問題。物語の内容を読み取る領域の登場人物の気持ちを捉える問題。	漢字の書き取り問題。説明文の叙述を基に文章の内容を捉える問題。
	算数	折れ線グラフを読み取る問題。 小数を10倍した数を求める問題。	分数を含む大小の比較や分配法則などの計算問題。 面積や平行四辺形の作図などの図形の問題。
	i-checkCBT	自分なりに努力したことがうまいって、うれしかったことがありますか。家の人は、あなたが努力してがんばったとき、それをほめてくれますか、認めてくれますか。	学校の授業の予習や復習をしていますか。テストでまちがえた問題はあとでやり直していますか。
	今後の取組	朝学習の時間を使って、漢字や分数、分配法則、面積など復習に取り組む。またICTを活用して、今までの学年の学習内容の復習を行う。作図については、分度器、コンパスなどの使い方を確認する。どの教科においても、グループ活動や話し合い活動を取り入れていく。また、学習習慣については、オフメディア週間を使ったり、自主学習のやり方について紹介したりすることで予習復習を含め、学習習慣の定着を図る。	
第6学年	国語	漢字の書き取り問題。	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する問題。
	算数	データの活用の領域 基礎的な計算の仕方を説明する問題	円周や円周率など円についての問題 速さについて立式や解き方の理由を説明する問題
	質問調査	自分には、良いところがあると思いますか。 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。
	今後の取組	国語科で資料を活用して自分の考えをまとめて書くことができるように指導する。そのためにも「書くこと」の領域の指導を充実させる。また算数では、2学期の初めに円や速さなどの問題の復習を行う。また立式理由の記述の仕方を指導していく。質問調査より、課題解決に向けて自分で考えたり自分の考えをまとめたりする活動や友達との話し合い活動が不十分ということが分かったので、普段の学習の時間に自分の考えを話したりまとめたりする活動を取り入れた授業を行っていく。	